



Embassy of
the Republic of Singapore

Commercial Office
11F Akasaka Twin Tower Main Tower
2-17-22 Akasaka Minato-ku, Tokyo 107-0052 JAPAN
Tel : (03)3584-6032
Fax : (03)3584-6135

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

21世紀に入り世界では多方面に渡り著しい変化が急速に起こり、特に経済面では各国がグローバル化による新しいチャンスと困難な点に直面しております。この様な新しい環境の中で、各国がいかにして再び成長の軌道に乗るのが注目されています。シンガポール政府も、自由貿易協定の提携をはじめ、有力の外資系会社の誘致、シンガポール中小企業の育成と国際化の促進に取り組んで参りました。しかし国際環境は常に変化し続け、政府の対応も率先して行わなければなりません。

この度シンガポール国際企業庁の担当者がより有効な政策を打ち出すべく、見学および情報交換のため来日することになりました。日本の高度成長と現在の新しい取り組みにより回復の軌道に乗った特徴は、日本政府、民間企業および大学（産学官）の団結と、双方の助け合いにあります。民間では、様々な協会、商工会等が一体となっております。企業は直接もしくは協会を通して、行政と学界と共に活動しています。この様な団結は日本の著しい成長と現在の回復に大役を買っているに違いありません。以上のような観点から、今回の見学と調査は以下の点を中心に行います。

- 企業における協会（日本経団連、商工会議所等）、行政、学界との関係・役割
- 日本産学官の団結による日本の成長の源
- 産学官の間における交流と接触、強い絆と密接な関係の構築
- 日本政府の企業育成と国際化支援と政策
- 民間協会、商工会のメンバーへの支援と政策の役割
- 学界による政府の政策、会社支援、経済全体の活性化の役割

つきましてはご多忙とは存じますが、1時間ほどお時間を頂けたら幸いです。
（詳細は添付をご覧ください）上の内容についてご訪問し、意見交換・情報交換をさせて頂きたく存じます。

敬具

シンガポール大使館・商務部
後藤 東和

tel: 03-3584-6032 fax: 03-3584-6135

i_towa_goto@iesingapore.gov.sg

添付

訪問日程

2004年7月6日(火曜日) 12:30 - 14:00

訪問者

シンガポール国際企業庁

1. ニー・パイチー, Regional Director, North Asia & Pacific Division
2. テオ・アンディ, Senior Officer, North Asia & Pacific Division
3. ユニス・コー, Assistant Manager, Knowledge Management Division

シンガポール大使館・商務部

4. チュン・ズキン, 一等書記官 (商務)